

## 平成21年上半期 火災・救急・救助統計

上半期（平成21年1月1日から平成21年6月30日まで）の火災・救急・救助の各統計は次のとおりです。

### 火災

#### 住宅火災での出火原因の約5割は「こんろ」

本年上半期に津市内で発生した建物火災のうち住宅火災は15件ありました。住宅火災の出火原因の1位は「こんろ」で、調理中にその場を離れたり、正しく取扱っていなかったりしたため出火したものです。

今年の1月には津市内の70代男性が住むアパートで、こんろを消し忘れて昼寝をしてしまい、出火するという事がありました。寝室に設置していた住宅用火災警報器が作動し、事なきを得た、という奏功事例がありました。また、火災で亡くなられた2名の方のうち、3月に発生した住宅火災で1名の方が亡くなられました。この方は70代の一人暮らしで、火災が発生した時、就寝中で火災に気付かず煙を吸い込んでしまい、逃げ遅れたために亡くなられたものです。残念ながらこの方の住宅には住宅用火災警報器が設置してありませんでした。このように逃げ遅れによる悲しい事故を防ぐためには住宅用火災警報器の設置が必要です。

#### 火災概況

は減を示す

年別		平成21年上半期	平成20年上半期	比較
区分				
火災件数(件)		48	66	18
火災種別	建物火災	25	30	5
	林野火災	7	3	4
	車両火災	6	8	2
	船舶火災	0	0	0
	その他の火災	10	25	15
死者(人)		2	5	3
負傷者(人)		4	7	3

#### 出火原因

は減を示す

年別		平成21年上半期	平成20年上半期	比較
区分				
火災件数(件)		48	66	18
たばこ	こんろ	2	5	3
こんろ		8	4	4
風呂かまど		0	1	1
焼却炉		2	0	2
ストーブ		0	5	5
電気機器		2	1	1
電気装置		0	3	3
電灯・電話等の配線		1	0	1
配線器具		1	1	0
火遊び		0	1	1
マッチ・ライター等		1	0	1
たき火		7	11	4
溶接機・溶断機		1	2	1
取灰		1	0	1
火入れ		0	1	1
放火		3	5	2
放火の疑い		6	11	5
その他		2	6	4
不明・調査中		11	9	2

**救 急****急病が6割以上**

本年1月から6月までの上半期に市内で発生した救急件数は、5,552件で、そのおもな内訳は急病3,378件、一般負傷820件、交通事故622件でした。また、搬送人員は5,222人でした。

事故種別では、急病が最も多く全体の約65%を占め、次いで一般負傷の約16%となっています。

昨年同期と比較すると、出動件数58件、搬送人員は111人減少し、軽症だけで見れば急病や交通事故が減少傾向にあり、132人の搬送人員が減少しました。

救急車のタクシー代わりといえる搬送を少しでも減らすため、救急車に啓発マグネットシールを掲示したり、救命講習など各種講習会での啓発を積極的に行っております。

救急車の適正利用にご協力をお願いします。

**救急概況**

は減を示す

区 分	平成21年上半期	平成20年上半期	比 較
出 場 件 数	5,552	5,610	58
搬 送 件 数	5,121	5,217	96
不 搬 送 件 数	431	393	38
搬 送 人 員	5,222	5,333	111

**救 助****交通事故が半数以上**

本年1月から6月までの上半期に市内で発生した救助件数は77件で、そのおもな内訳は交通事故45件で全体の約58%を占め、次いで建物などによる事故4件、水難事故3件、火災2件でした。

昨年同期と比較すると、出動件数は4件の増加となりました。

出動件数77件の内、現場で活動した件数は33件で35人を救助しました。活動件数に入っていない44件については、救助隊が到着するまでに自力脱出したり、付近の住民の方等により救出されたものです。

**救助概況**

は減を示す

区 分	平成21年上半期	平成20年上半期	比 較
出 動 件 数	77	73	4
活 動 件 数	33	48	15
救 助 人 数	35	44	9